

エンカウンター（ENCOUNTER）

第 72 号

平成 20 年 4 月 20 日

編集・発行人 〒224-0015 横浜市都筑区牛久保西 2-14-28 山口周三

電話 045-912-1960

バジレア・シュリンク

「愛のまなざし 神の子の日ごとのよりどころ」より（5）

9 月 1 日

神の子が御父から多くのものを願い求め、いただくとするなら、御旨に従い、真の子として神の掟を守らなければなりません。たとえば「裁くな」というイエスの戒めに反して裁き続け、他人の悪口を言い、悔い改めない者は、次の御言葉に耳を傾けるべきです。「人を裁くな。あなた方も裁かれないようにするためである」(マタイ 7:1)

神は御手を開かず、私たちの祈りに答えられないということによっても裁かれます。

9 月 2 日

神は私たちの信仰を強めるために、御自分の本質を現わされました。使徒ヨハネは「神は愛です」(ヨハネ 4:16)という言葉でその本質を現わしています。ですから最も辛い苦しみや理解できない導きにあって、絶えず「神は愛です。神は愛です」と唱え、歌いなさい。

目に見える世界の前でも目に見えない世界の前でもこう告白し、歌うなら、神に対するあなたの信頼は揺るぎないものとなり、最大の苦しみの中でもあなたは慰められるでしょう。

9月5日

愛は惜しみなく与えるものです。それゆえ愛そのものである神は、すべての善きものをあふれんばかりにお与えになります。神がそうなさるのを妨げるものとはなんでしょうか。ただ私たち自身だけです。

イエスは言われます。「与えなさい。そうすれば、あなたがたにも与えられる」(ルカ6:38)と。しかし私たちはしばしば自分のものをしっかりと握りしめ、困って途方にくれている人々を助けようとしません。その時、私たちを愛するがゆえに御父は私たちを再び正しい道につかせるために、それらの善き物をお与えになるのを差し控えられるのです。

9月7日

今あなたは、人生から消えて無くなればよいと思うものを抱えているかもしれません。たとえば厄介に思いながらも一緒にやっていたかなければならない人々と、あるいはその他の問題や困難といったものを。これらすべては、あなたが今まで無視した機会を生かすようにと呼びかけているのです。あなたのすべての困難を祈りにしなさい。答えのない祈りはありません。助けが訪れるまで祈り続けなさい。助けは必ず訪れます。なぜなら神は愛をもって既に助けを備えてくださっているからです。神はあなたが祈りのうちに御自分のもとに来るのを、ひたすら待っておられます。

9月8日

不安、苦境、恐怖に直面した時はいつでも「あなたはわたしの隠れ家。苦難から守ってくださる方。救いの喜びをもって、私を囲んでくださる方」(詩編32:7)と、唱えなさい。すると、あなたは父のみ前で語られた信頼の言葉に、私たちを不安と絶望に落とす敵を追い払う力があるのを知るでしょう。

9月9日

神のご臨在を全く感じられず、神との交わりが生き生きとしたものでないためにあなたは悩んでいます。なぜ神はこんなによそよそしく、遠い存在に見えるのでしょうか。あなたは神の愛に疑いを懐き始めます。しかし今こそ、神があなたに特別な愛を示してくださっているのだと信じなさい。神はあなたの愛を清め、確かなものにしたいと願っておられます。だからこそ神は愛を試されるのです。

試練を経た愛は尊く、あなたに豊かな報いをもたらします。この愛は、最大の試練の中で更に神を信頼し続け、従順に神の道に従い、神に犠牲を献げることで実証されます。霊的に渴ききった時に献げられるものほど重みのある献げ物はありません。このような愛こそ御父への最大の贈り物なのです。

9月11日

神の似姿に造られた私たちがしばしば罪によって汚れ、似姿を損なっているのを御覧になることは、天の父にとってどんなに心痛むことでしょうか。神は、私たちを御自分の似姿、栄光に満ちた似姿に造り変えることを望まれなかったなら、御自分の独り子を十字架の上で犠牲にはなさらなかったでしょう。

イエスに贖われた者として神の似姿の輝きを放つことは、あなたにとってどれほど大切なことでしょうか。神を愛する人は聖なる生活を追い求めます。子らに対する御父の最も深い願いをかなえたいと思うからです。聖なる生活を追い求める人はそれを得るでしょう。イエスは、聖なる者とするために私たちを贖われたからです。

9月12日

神は父として私たちを愛しておられます。そのために神は、困難の後にはいつでも潤いが続くように配慮されるのです。神の愛は、敵と苦境を前にする子らに既に食卓を整えています。彼らが涙の跡に喜び祝うように。

苦しみの時に早くも必ず訪れる幸いの時を期待し、喜びましょう。そうすれば私たちは、心をさいなむ悲しみの力を克服するでしょう。

9月13日

大きな影響力のある父親は、子供の道をなだらかにして彼らを助けるためにこれらを利用することを喜びます。天の父なら、なおさらのことでしょう。御父は驚くべき力で、ふさがった道に進路を切り開いてくださいます。御父は障害物を取り除き、道筋をまっすぐにしてくださいます。

御父にとって私たちを助けることは喜びです。

それなのにこれを信じる人々はあまりにもわずかであり、神の助けを体験する人々もわずかなものにすぎません。

9月14日

神はあなたが歩んでいる道について「否」と言われます。神はその道を阻んでおられます。どうしますか。

あなたもまた自分の道に「否」と言い、あなたの天の父を信頼して、こう祈りなさい。「あなたが妨げられる道は、私も選びません。私はあなたが私のために用意された道のみを愛します。私はその道が最善であることを知っています。なぜならあなたは、愛の心からその道を私のために考えてくださったからです」と。その時、あなたの不安は治まり、あなたは神が最善の道に導いてくださっていることを実際に体験するでしょう。

9月16日

神はご自分の子らを助けたいと願っておられます。しかし彼らはしばしば神に依り頼まず、神を無視して行動するのです。神から離れ、自分自身で心配し、計画し、予測しています。そんな時、どうして神は困難や問題を抱える彼らを助けることができるのでしょうか。

もし私たちがすべてを自分の思うままにしようとするなら、私たちは神の御手を縛ることになります。その時、自分の困難が解決されなくても、少しも不思議ではありません。

9月17日

神は人々の心のどんな叫びにも耳を傾けてくださいます。しかし多くの人々は神の答えに耳を傾けません。彼らは自分の叫びに対する応答を何も期待していないのです。彼らは困難のただ中に沈み込み、困難以外のものに対して聞く耳を持ちません。

神は私たちに呼びかけられるのです。

「わたしの声に耳を傾けよ。わたしはあなたの叫びに答える。静まれ。そして、わたしの言葉を読むがよい。そうすればあなたはわたしの声を聞くであろう」と。

9月26日

父なる神は愛です。それゆえ神は、私たち子らをご自分の愛の姿に似せようと苦心しておられます。もしあなたが気難しい人とやっつけていかなければならないとしたら、それを神の導きとして受け入れなさい。今こそ父なる神があなたを愛の器に造り変えようとしておられるのです。とこしえに残る偉大な業があなたの内に現されようとしています。

あなたの魂に働きかけてくださる神に感謝しなさい。そしてあなたは助けを得、神の姿、すなわち愛の姿があなたの内に形づくられるのです。

9月21日

神があまりにも長くあなたを助けずに待たせていると、あなたは不満をもちます。助けがないのは一体どうしてでしょうか。

あなたを愛するまことの父なる神は、ご自分の子を特別な意図をもって「待つことを学ぶ学校」に入れてくださるのです。なぜなら、その中で神はあなたに最も貴重なものに贈ることがおできになるからです。その贈り物とは忍耐、謙遜、耐え忍ぶ信仰です。これがイエスの本質なのです。神はそれをもってあなたを飾り、あなたはいつの日か、御座の前で光り輝くでしょう。神は時宜にかなって、あなたが期待した助けばかりかそれ以上のものをあなたに与えようとされるのです。ですから長く待つことは必要です。このことを神に感謝しましょう。

9月25日

あなたは、複雑で見通しがつきそうもない問題の解決を求めています。あなたの疑問についての答え、あるいは自分が歩んでいる道が行き着くところを性急に知ろうとしてはなりません。もしそうであれば、あなたは自分を思い煩わせているのです。

あなたの前にある次のステップを従順に踏みなさい。神はいつもあなたに道を開き、示されます。そのうちにすべては更に進展し、神の御旨があなたに明らかにされるでしょう。最後の解決は神に委ねなさい。神は愛ですから、その解決はいつも善であり、今あなたを悩ませている疑問に完全な解答を与えてくださいます。

9月28日

あなたは、やがて訪れる時代のことを思うと、不安とおののきにとらえられます。しかしあなたが恐れおののいている間にも、神が御座の前で既に御使いたちに命じておられます。御使いたちはあなたの道のどこにおいてもあなたを守り、あなたをその手にのせて運び、最大の恐怖を通り抜けさせるためにあなたに遣わされるのです(詩編 91・11,12)。そのことを決して忘れないようにしましょう。

9月29日

あなたは心の中で叫びます。「もういやだ。すべては私にとって難しすぎる。あまりにも重過ぎる」と。しかし父なる神はあなたに優しく呼びかけられます。「夜の闇のただ中であって私を信頼し、私が導く道に従順に最後まで歩む人をわたしは待っている。」

たとえ不平不満や自己憐憫からであるとしても、道を外れてはいけません。あなたから永遠の栄光を失わせることになります。むしろ、父なる神がいつの日かあなたが栄光にあずかるようにと、愛するゆえにこそこの道にあなたを導いてくださっていることに感謝なさい。

10月1日

あなたは御父に愛され、御心に適うものになりたいと願っています。それは実際にできることです。神はその愛する御子を通して私達にその道を示しておられます。イエスは仕える道、従順の道を歩まれました。イエスがへりくだってヨルダン川で洗礼を受けたとき、御父は「これは私の愛する子、私の心に適うもの」と声をかけられました。

イエスのへりくだりの道を選びなさい。そうすれば、御父の喜びに満ちたまなざしがあなたに注がれるでしょう。

10月2日

神は愛であるがゆえに、私たちが幸福にしたいというただ一つの願いを心に抱いておられます。しかし神が望まれるのは、私たちのつかの間の幸福ではなくて、絶え間なく永遠に続く幸福です。だからこそ私たちがこのつかの間の地上に生きている間に、神は懲らしめを与えるのをためらわれません。神は、私たちが贖われた人の幸福と喜びに永遠にあずかせようとなさいます。

私たちは選択できます。この地上での霞のかかったはかない幸福か、それとも天の栄光に輝く澄みきった永遠の幸福か。

10月3日

あなたの人生には問題が増すばかりです。あなたはどのようにしてそれらに対処してよいのか分かりません。主はあなたに言われま

す。「あなたが解決する必要はありません。わたし自身がそれに対処しましょう。それらがたとえどんなに大きくとも私を超えることはあり得ません。あなたの父であるわたしは、何よりも偉大であり、最も大きな困難にも打ち勝てます。ただただ信じなさい。」

10月8日

あなたは主イエス・キリストを信じることによって神の子、主に愛される者となりました。慈しみ深い主は、とりわけご自分の愛する者に助けと配慮を与え、だれにもまして彼を見守られます。

現代を脅かす災難を思う度にこのことを覚えなさい。「主に愛される者は、その傍らに安んじて住み、終日、神に身を寄せて、その御守りのもとに住まう(申命記 33・12)父が子を守るように、神はその愛する者を困難にあるとき守って下さいます。」

10月9日

神は、あなたに与えるどのような十字架や苦しみの中にも宝を隠されました。それを見つけ出さない。子が父の贈り物を待つように、それらの高価な宝のことを心に留め、期待しないで。

そして、神の愛を信じなさい。そうすれば、あなたは人生のどんな十字架にも貴重な宝を発見し、苦しみはその威力を失います。その時、神はあなたを潤し、慰めてくださるでしょう。

10月11日

私たちの父なる神は、御旨に従順に従う子らを待っておられます。自分の意志を神に明け渡すことに私たちの安心と幸福がかかっています。それによって私たちは神とその本質と一体にされます。なぜなら神の御旨との一致は私たちを神の本質と一致させ、神の似姿に変えるからです。神があなたの願いと意志に反する道へと導かれるなら、神があなたの意志を明け渡すように望んでおられるのです。

神は私たちを御旨に一致させ、私たちの存在そのものが神と一体化するという、偉大な恵みを与えようとしておられます。

10月13日

父なる神はいつも、あなたにとってすべてが益となるように計らってくださいと信じなさい。父なる神は御自分の子らにただ善のみをなさるのです。それは懲らしめをも含めて、すべての道に当てはまります。特に懲らしめを通して神は、私たちを罪から解放されようとされます。その罪は私たちの人生に多くの苦しみや不幸をもたらし、嵐や困難の中でも神の愛に包まれて幸福であることを妨げるからです。

10月15日

いつになっても信じる事ができないとあなたは言います。それはあなたが結局すべてにおいて自分自身や自分の力、また人々とその助けに期待しているからです。しかしそれらも尽きてしまいました。

それで良いのです。もはや自分と人の助けを求め、期待してはいけません。なぜなら今こそ、神がご自分の力と助けを示される時だからです。信仰を持ってそれを受けなさい。そうすればあなたは助けを得るでしょう。

10月21日

あなたは困難で苦しい道を歩まなければなりません。どうすればその道を乗り越えられるか分かりません。

一つの方法があります。こう言いながら一步一步進みなさい。「苦しみと深い闇がもたらす祝福をたたえます。神はただ善であります。神の御旨は愛に満ち、その導かれる道は善き道です」と。その時あなたの心は慰められ、闇から新たな素晴らしい命が生れるでしょう。

10月24日

進んで貧しく、無能で、弱い者でありなさい。人間の力がどんなに大きくても、あなたはそれよりもっと偉大なことを神の力によって成し遂げられると、主は私たちに語っておられます。神からの命と力であなたは自分の最大の能力以上の成果を上げるでしょう。

神があなたの弱さの中に御自分の力を注いでくださることに感謝しなさい。